

# 具体的対応方針の策定・見直し

## (1) 進捗状況 (県全体)

※令和6年3月1日時点

区分	①再検証対象の公立・公 的病院	②高度急性期・急性期機能 を有する民間病院	③その他の医療機関
医療機関数 ※R5. 4時点	25病院	19病院	29病院、102有床診療所
県の取組①	令和5年5月12日付け青医第243号で、病院プロフィールシートの時点修正を依頼 令和4年度病床機能報告の取りまとめ		
県の取組②	令和5年5月12日付け青医第244号で、様式「具体的対応方針の策定・見直しについて」の作成を依頼		
医療機関の取組	自機関内及び関係機関と調整した上で、病院プロフィールシートの作成や具体的対応方針の策定・見直しを行う。医療連携に係る記載内容については、関係者間で合意を得る。		
協議方法	提出された様式「具体的対応方針の策定・見直しについて」を基に順次協議		県が病床機能報告等を取りまとめた上で、協議
協議の経緯	令和5年2月: 3病院について合意 令和5年11月: 22病院について合意	令和5年11月: 16病院について合意	令和5年11月: 29病院、102有床診療所について合意
策定率	100%	88%	100%
全医療機関 合意の目標	令和5年度第3回地域医療構想調整会議(3月開催予定)まで協議し合意を得る		

# 具体的対応方針の策定・見直し

## (2) 津軽地域の進捗状況

- 令和4年度第2回及び令和5年度第2回地域医療構想調整会議において、弘前中央病院以外の医療機関の具体的対応方針については地域で合意され、弘前中央病院の具体的対応方針については「調整中」とされていた。

## (3) 今回の協議の進め方（書面開催）

- 今般、弘前中央病院から具体的対応方針が示されたため、地域で協議することとし、今回の協議の進め方は次のとおりとする。
  - ▶ 構成員は、弘前中央病院の具体的対応方針を確認し、**県（事務局）へ意見票を提出**する。
  - ▶ **全ての構成員が「異議なし」との意見の場合は、地域で合意されたものとし、1構成員でも「異議あり」との意見の場合は、次回再協議**を行うこととする。

【参考】過去の地域医療構想調整会議で合意された具体的対応方針の資料は、県のホームページ「青森県地域医療構想調整会議の概要」に公表しています。

URL : <https://www.pref.aomori.lg.jp/soshiki/kenko/iryo/chouseikaigi.html>